

広報



しょうぼう

2016

No 42

平成28年12月1日



救助工作車更新配備

(戸倉上山田消防署)

平成27年度事業により今年1月に戸倉上山田消防署へ更新配備された救助工作車には、従来の救助資機材のほか、車両事故現場で使用する「大型油圧救助器具」「携帯型消火装置」、倒壊建物現場で威力を発揮する「大型削岩機」また、空中から情報収集をするための「小型無人航空機 通称:ドローン」を積載するなど、今後発生する救助現場等で活躍が期待できる車両です。

平成28年11月1日現在

管内の世帯と人口	世帯数		人口	
	千曲市	坂城町	21,610	60,350
	6,080	15,277		
	計	27,690	75,627	
		世帯	人	

管理者あいさつ 地域防災力を 高めるために



管理者
岡田 昭雄

皆様におかれましては、平素から消防行政の円滑な推進に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年4月に発生した熊本地震では、最大震度7を記録し、その後も頻発する余震の影響などから、熊本・大分地方を中心に甚大な被害をもたらしました。この一連の地震により、亡くなられた方は110名、けがをされた方は約2,400名、建物の損壊は約18万4,600棟に上りました。また、10月21日には、鳥取県中部を震源とする震度6弱の地震が発生するなど、改めて我が国が地震国であることを思い知らされました。犠牲となられました皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復興を願う次第であります。

県内においても、多くの活断層を有している地域性から、過去に数々の地震災害が発生しておりま

す。長野県が公表した第三次地震被害想定によると、糸魚川―静岡構造線断層帯全体が動いた場合、当管内では、死者130名、負傷者2千120名、建物の全壊・焼失が3,330棟に上るなど、甚大な被害が想定されています。

このような被害想定を受け、当組合としても、多様な災害に対して実働戦力となる消防吏員の拡充、消防救急無線のアジタル化及び戸倉上山田消防庁舎改築事業など、災害に対する消防力の更なる充実

強化を図るため、職員一丸となつて取り組んでおります。いつ起こるか知れない災害に対しては、日頃から、住民一人一人の防災意識の高揚と自ら行う防災活動、区や自治会、消防団などの地域における防災活動、地方公共団体、その他の公共機関、企業が行う防災活動の適切な役割分担を図り、相互に連携協力することによって生まれる「地域防災力」を充実強化することが重要であります。

これからも安全で安心して住み続けられる災害に強いまちづくりのため、皆様方のお一人層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

組合議長あいさつ



組合議長
原 利夫

8月23日に招集されました消防組合議会第二回臨時会におきまして、議長を拝命しました原利夫です。広報しょうほう、第42号の発行に際し、一言、ごあいさつを申し上げます。

本年は、1月末から全国に及んだ記録的寒波による大雪被害、4月に発生した熊本地震、8月には台風の上陸による北海道・東日本の水害等、尊い生命や財産が失われる災害が多発しました。特に熊本地震では、震度7の本震と多数の余震を観測し、住宅全半壊が数千件以上に及び、土砂崩れも多発し重要な文化財である熊本城や阿蘇神社にも甚大な被害が及びました。改めて、被災された皆様に心からのお見舞いを申し上げます。

さて、千曲坂城消防組合では、近年、複雑多様化する災害に対する対応等の強化を目指し、通信指令装置の高機能化や救助工作車の更新、戸倉上山田消防庁舎改築

事業など、消防体制の充実等を進めました。当組合議会は、千曲市と坂城町の議会から選出された12名で構成され、未来水劫の安心安全を考えた消防・防災体制の実現を目指し、皆さまの声を消防行政に反映できますよう務めてまいりますので、何卒格段のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新たな 消防組合議員

議長に 原 利夫 氏

千曲市議会議員構成が変わり、8月23日の消防組合議会臨時会において、議長に原利夫氏が就任されました。消防組合議会議員及び監査委員は左記の方々です。

消防組合 議会議員、監査委員

- | | |
|------|------------|
| 議長 | 原 利夫(千曲市) |
| 副議長 | 大森 茂彦(坂城町) |
| 議員 | 金井 文彦(千曲市) |
| 議員 | 小山 嘉一(千曲市) |
| 議員 | 滝沢 清人(千曲市) |
| 議員 | 中村 了治(千曲市) |
| 議員 | 林 愛一郎(千曲市) |
| 議員 | 宮入 高雄(千曲市) |
| 議員 | 宮坂 重道(千曲市) |
| 議員 | 和田 重昭(千曲市) |
| 議員 | 朝倉 国勝(坂城町) |
| 議員 | 柳沢 収(坂城町) |
| 監査委員 | 中澤 守(議員者) |
| 監査委員 | 小山 嘉一(議員者) |

消防長あいさつ 「地域住民の皆様の 安全・安心の確保」



消防長
柳町 幸夫

地域住民の皆様におかれましては、日頃より消防組合行政に対しまして深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も4月の熊本地震を始めとして、夏季には台風の上陸による東北を中心とした水害等様々な災害に見舞われ、各地へもたらした甚大な被害は自然災害の脅威を目の当たりにすることとなりました。いずれの災害においても犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災されました多くの方々にご心からお見舞い申し上げます。

長野県内にあつては一昨年に発生した「御嶽山噴火災害」や「神城断層地震」が記憶に新しく、大規模災害は如何なる地域であつても発生し得ることを改めて思い知らされ、発災時での人命救助を遂

防火ポスター展開催

例年実施されている防火ポスター展は、小・中学校児童生徒の防火意識の高揚と火災予防思想の普及を図ることを目的に実施しており、今年度は千曲市を中心に各小学校から力作205点が出展されました。

作品の審査には担当する小学校の先生と消防長があたり審査の結果、金賞7点、銀賞7点、銅賞14点が選ばれました。

なお、審査の結果選ばれなかった最優秀賞の千曲市立東小学校の吉澤朋歩さん(6年生)、優秀賞の千曲市立植生小学校の宮坂結輝さん(5年生)と千曲市立上山田小学校の鹿田健太さん(4年生)の作品は、千曲坂城消防本部の平成29年用防火カレンダー及び植科消防協会が火災予防運動に併せて各戸配布する防火チラシの図案として採用されました。また、入賞作品の28作品は更埴・戸倉上山田地区で開催された文化祭へも火災予防広報として展示いたしました。ご協力ありがとうございました。

なお、金賞以上の入選された方は次の方々です。

- 最優秀賞作品**
東小学校6年・吉澤 朋歩さん
- 優秀賞作品**
植生小学校5年・宮坂 結輝さん
上山田小学校4年・鹿田 健太さん

- 金賞作品**
東小学校6年・吉澤 朋希さん
東小学校6年・町田修一郎さん
南条小学校6年・小嶋 結々さん
南条小学校6年・塚田 真帆さん

- 最優秀賞**
東小学校6年 吉澤 朋歩さん



- 優秀賞**
東小学校5年 宮坂結輝さん



- 優秀賞**
東小学校4年 鹿田健太さん



「1日消防士」「1日消防署長」による火災予防広報を実施

秋の火災予防運動

全国一斉に行われた「秋の火災予防運動」の一環として、11月9日に管内事業所及び千曲市、坂城町にご協力をいただき、「1日消防士事業」並びに「総合消防訓練」を千曲市「稲荷山温泉 杏泉閣」他で実施しました。また、火災予防広報では、管内大型スーパー施設等において住宅用火災警報器の設置推進等の広報PRを行いました。



「1日消防士」には管内5事業所の女性従業員ら5名の皆様「1日消防署長」には千曲市キャラクター(あん姫) 坂城町キャラクター(ねずこん)



- 1日消防士(写真右から)
佐藤あか里さん(佐賀町養竹内郵便所)
大内麗子さん(千曲市コンパニオンセンター)
若米地沙耶さん(千曲市ライオン会)
岡田友美さん(千曲市森の里)
山岸彩子さん(千曲市エムケー精工)

住宅用火災警報器は、10年を目安に交換をお願いします!

住宅用火災警報器は古くなると電池切れ等により火災を感じできないことがあります。

災害情報ダイヤル
☎ 026-214-0119

消防本部では、管内で発生している災害出動(救急出動以外)状況並びに日曜祝日等の当番医の情報を提供するサービスを開始しました。災害情報等については災害情報ダイヤル(026-214-0119)に電話することで、その災害情報等を知ることができるサービスです。ご利用ください。

通信指令装置の高機能化整備

通信指令室に設置していた通信指令装置の高機能化整備が完了しました。

従来の装置に新たに自動出動指令装置、情報支援装置等を整備するなど、複雑多様化している様々な災害発生時の通報を的確に受信し、各署出動隊へスムーズに出動指令が行えるよう整備いたしました。

※通信指令室の整備の様子

坂城消防署 親子消防体験教室開催

7月23日、坂城消防署において「親子消防体験教室」と題して、坂城町内の小学生を対象とした親子参加型のイベントを開催しました。

イベントでは、消防車を使用した火災出動体験をはじめ、救急法など消防士の仕事をたくさん体験してもらいました。



AEDを使用した心臓蘇生法



《女性活躍推進に関する特定事業主行動計画策定》

本年4月1日付け「女性職 員活躍推進に関する特定事業主行動計画」を策定しました。当消防本部としても組織全体で継続的に女性職員の活躍を推進するとともに、採用試験時における女性の受験者数を増やすこと、また、女性職員が働きやすい環境づくり等も併せて推進していくこととしております。現在2名の女性消



上段 坂田消防団(消防団) 下段 坂本消防士(消防団)



一投稿メール紹介

私は、先日突然の痛みと痺れから気持ち動転し気を失いました。それを観た主人が救急車を要請し病院へ搬送していただきました。私は救急車に乗ったのも初めてでしたが、駆けつけてくれた隊員の方が親切に気を使って下さり、病院へ到着したときには大分落ち着いたことを記憶しています。深夜にも関わらず女性の隊員の方がいらして、優しく接していただき本当に感謝しております。ありがとうございました。他の隊員さん、又、救命士の方にもよろしくお伝えください。

倒壊建物を想定した救助隊訓練

救助隊では当本部庁舎の増改築工事にあわせ昨年12月に、また、本年8月には戸倉上山田中学校の協力をいただき、解体前の建物を利用し、倒壊建物を想定した震災対応訓練を実施しました。実際に建物の壁や床を破壊、実災害を想定し要救助者を救出するまでを行い、救出手順等の再確認を行うことができました。

戸倉上山田中学校では、普通教室と洗心館床下で難易度の高い訓練を行うことができ、要救助者を救出した後は災害に対する心構えが一層強くなりました。

今後さらに知識と技術の向上を目指し、多様な訓練を実施していきます。



戸倉上山田中学校洗心館での訓練



要救助者を2階から地上へと救出する訓練

「災害時におけるドクターヘリ 場外離着陸場の施設利用協定」締結

日精樹脂工業(坂城町) 平成28年6月15日

日精樹脂工業株式会社(坂城町)のご協力をいただき、災害発生時のドクターヘリ離着陸場所として貴社施設の野球グラウンド、サッカーグラウンド、従業員駐車場の3カ所を活用させていただくことになりました。救急現場での早期の治療や搬送により救命率の向上や後遺症の軽減はもとより、地域の安全安心に繋げていきたいと考えております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



右 日精樹脂工業(坂城町) 中央 日精樹脂工業(坂城町) 左 坂田消防団(消防団)

訪問日記 ハンガリー留学生消防体験

7月26日、国際ロータリークラブの交換留学生で千曲市上山田温泉にホームステイをしているハンガリーのナニヤパティ・アンナバナンさん(16歳)が消防本部を訪れ、消防体験をしてもらいました。アンナバナンさんの父親もハンガリーの消防士に勤めていることから、体験後「父親の仕事を経験できた消防の仕事が大変なことわかりました」と感想を述べていました。



※放水訓練を体験するアンナバナンさん

熱中症の現況と対策について

熱中症の発生は7、8月がピークになります。熱中症を正しく理解し、予防しましょう。熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます。熱中症になった場合でも、適切な応急処置により救命することがあります。一人ひとりが、熱中症予防の正しい知識を持ち、自身の体調管理に気をつけるとともに、周囲の人にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症とは高温多湿な環境下

で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整機能がうまく働かないことにより、体内に熱が溜まり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気や倦怠感などの症状が現れ、重症になると意識障害、最悪の場合には死にいたることもあります。気温が高い、湿度が高いなどの環境条件と、体調がよくない、暑さに体がまだ慣れていないなどの個人の体調による影響が組み合わさることにより、熱中症の発生が高まります。

屋外で活動しているとき、運動競技中だけでなく、就寝中など室内で熱中症を発症し、救急搬送されたり、全国的には不幸

にもよく知られたりする事例も報告されています。

熱中症の予防対策について

熱中症の予防には、こまめな水分補給、エアコン・扇風機を用いた室温調整及び適度な休憩をとるなどが重要です。また、高齢者は暑さを自覚しにくい、喉の渇きを感じにくく、小さな子どもは汗腺が未熟なため、体温調整がしにくいという特徴があります。周囲の方の気遣いが熱中症発生の予防につながります。

水分補給のポイント

喉が渇く前に水分補給を行うことです。

灯油流出事故にご注意を!

暖房器具の使用機会が増える

冬季は、毎年、河川や土壌への灯油の流出事故が多発します。事故原因は「うっかりミス」によるものが多く、ほんの少し注意していれば事故を防げたケースがほとんどです。

流出事故の発生を防止するために次のことを必ず守ってください。

・ホームタンクからの小分け中は、その場を離れないでください。

・給油後は、バルブをしっかりと閉めたことを確認してください。

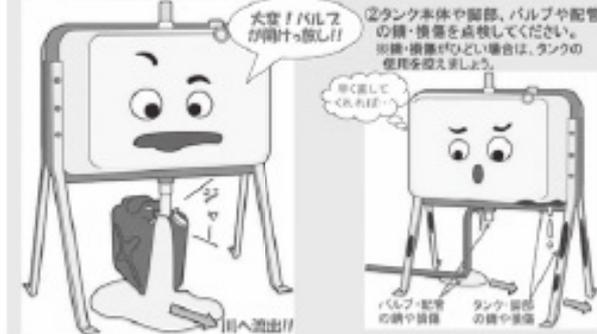
・降雪前にホームタンクからの配管に異常がないか点検してください。

・屋根からの落雪や除雪時にホームタンクや配管を傷めないよう注意してください。

以上のことに十分注意するようお願いいたします。

なお灯油が流出した場合は、元栓を閉め、流れ出ないように応急処置し、最寄りの消防署、市役所、町役場に連絡してください。

①小分け中はその場を離れないでください。
※離れる時はバルブを閉めてください。



救命講習会を受講して

シーパス・スポーツクラブ上山田 酒井 太郎

この度、救命講習を受講しAEDや人工呼吸・胸骨圧迫の方法など、人命を助けることができる知識を得ることができました。仕事柄、今までも何度かお客様が救急搬送される場面に遭遇していますが、幸い心臓停止などの一刻を争うような事態は経験していません。しかし、いざそのような場面に遭遇した時、事前に救命講習を受講して、救命方法を知っているかどうか、その人を助ける重要な知識と経験になると感じました。

普通救命定期講習について

千曲坂城消防本部では、普通救命講習会を左記の日程で開催します。

ぜひこの機会に心肺蘇生法・AEDを学び、私たちと一緒に「救命リレー」をスタートさせましょう。

◆平成29年2月16日(木)
8時30分から12時30分

【場所】坂城消防署

◆平成29年3月12日(日)
8時30分から12時30分

【場所】更埴消防署

※定員20名

※講習内容により時間が異なります。

※場所は変更となる場合があります。

詳しくは千曲坂城消防本部ホームページまたは各消防署へお問い合わせください。

救急車適正利用について

近年、救急搬送件数は、高齢化等により増加し、緊急性の高い傷病者への対応が遅れ、救命率に影響が出かねない状況となっております。救急車を真正に必要とする傷病者の方のために、救急車の適正利用についてご理解とご協力をお願いいたします。

病院に行つた方がいいのか受診の判断に迷つた場合や、救急車をどんな場合に、どう呼べばいいのか救急車の適切な利用方法については、政府広報オンライン「暮らしのお役立ち情報」総務省消防庁「救急受診ガイド2014版」に掲載されていますのでご覧下さい。

救急救命士特定行為 拡大二行為について

拡大二行為とは、救急救命士が「心肺機能停止前の傷病者に対する静脈路確保及び輸液」「血糖測定並びに低血糖症発症例へのブドウ糖投与の投与」を言います。

今までは、心肺機能停止の傷病者への「気道の確保」「静脈路確保及び輸液」「薬剤投与」の実施が可能でしたが、心肺機能停止前の傷病者に対してもある一定の条件を満たした場合、医師の指示を受け実施することが可能となりました。

当消防本部には現在、拡大二行為の認定救急救命士が12名おり、住民の皆様が安心安全のため、今後も認定者を増やしていく予定です。

人事行政の運営等

〔千曲坂城消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例〕に基づく概略です。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の採用・退職 (単位:人)

< H27.4.1~H28.4.1 >

区分	H27.4.1現在	退職者数	採用者数	H28.4.1現在
人数	97	2	3	98

(2) 部門別職員数の状況 ()は女性 (単位:人)

< 各年4月1日現在 >

部門	職員数		増減数
	平成27年	平成28年	
消防本部	10	10	0
戸倉上山田消防署	39	40	1
更埴消防署	32(1)	32(2)	0(1)
坂城消防署	16	16	0
合計	97(1)	98(2)	1(1)

2 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 ※人件費には児童手当を含みません。

< 平成27年度決算額 >

管内人口 (H27.4.1)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
75,385人	12億3,226万2,473円	3,010万8,317円	6億8,695万4,434円	55.70%

(2) 給与費の状況

< 平成27年度決算額 >

職員数(A)	給与費				1人あたりの給与費(B/A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
97人	3億2,153万5,344円	8,231万3,398円	1億2,137万8,142円	5億2,522万6,884円	541万4,710円

(3) 平均給料月額・平均給与月額・平均年齢の状況 < 平成27年4月1日現在 >

職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
97人	27万4,314円	33万2,688円	36.1歳

(4) 初任給の状況

< 平成27年4月1日現在 >

区分	消防組合			県	国
	高校卒業者	大学卒業者			
一般行政職	14万4,600円	16万6,100円	14万8,400円	18万3,100円	14万2,100円 17万4,200円

(5) 級別職員数の状況

< 平成27年4月1日現在 >

級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
職	主事・主事補	主任主事	主査・主任	係長・主査	課長・課長補佐 副課長・副課長補佐	消防次長・課長・署長	消防長	
階級	副士長・消防士	士長・副士長	司令補・士長	司令・司令補	司令長・司令	司令長	消防監	
職員数	26人	15人	32人	9人	9人	5人	1人	100%
構成比	27%	16%	33%	9%	9%	5%	1%	

(6) 職員の手当の状況

(6-1) 期末手当・勤勉手当

< 平成27年度 >

区分	消防組合		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月分	0.750月分	1.225月分	0.675月分
12月期	1.375月分	0.850月分	1.375月分	0.825月分
合計	2.60月分	1.60月分	2.60月分	1.50月分

※職制上の段階、職務の級等による加算措置有

(6-2) 退職に係る手当

< 平成27年4月1日現在 >

区分	勤続20年(月分)	勤続25年(月分)	勤続35年(月分)	最高限度額(月分)
消防組合	25.55625	34.5825	49.59	49.59
国	25.55625	34.5825	49.59	49.59
加算措置	定年前早期退職特例措置2~45%加算			

(6-3) 時間外勤務に係る手当

< 平成27年度 >

支給総額	職員1人当たり支給年額
2,517万4,347円	25万9,529円

(6-4) その他の手当

< 平成27年4月1日現在 >

区分	内 容 (支給対象職員数・支給額)
扶養手当	① 配偶者13,000円 ② ①以外の扶養親族6,500円 ③ ①なしの扶養親族の1人は11,000円
住居手当	賃借等により(22人) 支給なし~最高27,000円
通勤手当	距離、通勤方法等により(91人) 支給なし~最高10,000円
管理職手当	主幹 35,600円 ~ 消防長 61,900円(15人)
危険手当	給料の5%(当直者75人)・3%(日勤者7人)・2%(管理職15人)
救助手当	月額1,500円(隊員30人)
救命士手当	月額2,000円(救命士23人)・特定行為 510円/回

戸倉上山田消防署庁舎建設 準備室からのお知らせ

平成27年度から改築工事が進められていた戸倉上山田消防署庁舎の外壁工事が整い、先日防護シートが外され、全体的な改築工事の外観が分かるようになってきました。現在は内装工事が進められており、完成期日は、平成29年3月末を予定しております。工事期間中におきましては、近隣住民の皆様及び来庁者の方々にはご不便をお掛けしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、改築工事の進捗状況等につきましては、随時、消防本部ホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。



改築中の戸倉上山田消防署庁舎 平成28年11月15日撮影

平成27年中 火災・救急出動件数



火災出動件数 **52件**
救急出動件数 **3,534件**

※ 救急車の適正利用にご協力ください!!

新人職員の紹介

今年4月1日、当本部消防吏員の拝命を受けた3名です。4月から長野県消防学校において半年間の初任科過程を修了し、現在、消防士として更埴消防署に勤務しています。今年は新たに女性1名が加わり、より細やかな住民サービスができるよう活躍します。よろしくお願ひします。



松本 朋美 / 千曲市桑原

【抱負】自覚を持ち、地域の方々から信頼されるような消防士を目指し、日々努力していきたいと思ひます。



藤井 聖也 / 千曲市錆物師屋

【抱負】地域の方々や先輩方から信頼される消防士になるために何事も全力で取り組みます。



小池 達也 / 坂城町南条

【抱負】1日でも早く地域に貢献し、住民の方々に信頼して頂けるような職員となるよう日々精進します。

電話番号のお知らせ

- ◎代表電話 (026) 276-0119
FAX (026) 276-9119
- 消防本部 総務課(026) 275-2122
予防課(026) 276-5875
警防課(026) 275-0599
- 戸倉上山田消防署(026) 275-2543
- 更埴消防署 (026) 274-0119
FAX (026) 273-1119
- 坂城消防署 (0268) 82-0119
FAX (0268) 82-1119

編集後記

2016年のビックイイベントと言えは「リオ・オリンピック」が掲げられます。オリンピックにおける日本選手団の活躍は目覚しく、好成績を残してくれた選手の皆様へ感謝するとともに、感動を与えてくれた全選手に「ありがとう」のエネルギーを送りたい気持ちです。

とりわけ、女子レスリング種目に出場した「吉田沙保里選手」の涙の銀メダルは、国民にとってもすばらしい成績として記憶に残るメダルであったと思ひます。

我々消防にとりまして、最後まで諦めない気持ち、そして期待に応えるために頑張る姿として消防精神にも共通する認識として捉え、更なる研鑽に努めていく気持ちを新たにしたいところです。

世界的にも、また日本国内でも暗いニュースが報じられていますが、「オリンピック」での活躍は国民を元気にする話題でありました。また、2020年に開催予定としている「東京オリンピック」でも感動と興奮を期待しているところです。

消防としても、災害に備え住民の生命財産を守るべく邁進できるよう職員一丸となつて職務に精励していきますのでよろしくお願ひ申しあげます。